

内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)8日間の予定表・入院治療計画書 (患者様用)

I D : <<SYPID>> 患者氏名 : <<ORIBP_KANJI>> 様 生年月日 : <<ORIBP_BIRTHDAY_W>><<ORIBP_BIRTHDAY>> 病名(症状) :
 入院科/病棟:消化器内科 / <<OREVF_A>> 主治医:<<ORDCT_S_A>> ⑩ 担当医: 渋川 悟朗
 担当看護師:<<ORDCT_N_A>> 主治医以外の担当者: 薬剤師 管理栄養士

	治療前日	手術当日		手術後1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
月日	/ ()	/ ()		/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
達成目標	入院当日 治療内容が理解でき、術前準備が整う	手術前 腹痛・出血がない 覚醒後、離床できる	手術後	発熱・腹痛・出血 がない	入院4日目 腹痛がなく、 食事開始できる	腹痛がない	腹痛がない	腹痛がない	入院8日目 退院日 腹部症状がなく 退院できる
治療・処置		 ★午前10時頃より 検査着に着替え 左手に点滴を始めます	帰室後、しっかり覚醒されるまで 心電図モニターと酸素を使用します	★点滴は前日から 継続しています ★採血があります 	★指示の点滴終了後 夕方頃抜針します				★胃内視鏡結果で 退院が 許可されます
検査				★胸腹部のレントゲン 撮影があります ★確認の胃内視鏡が あります					
服薬	持参された内服薬を確認させていただき、 継続・中止をご説明しますので指示に従って下さい		夕方から、内服可能です。 指示通りに内服して下さい。	内服薬継続 					
食事・水分について	夕食まで、 食事が出ます 21時以降は、 食べられません 21時以降も、 水・お茶は飲めます	起床後も絶食です。 水・お茶は _____ 時まで 飲めます	帰室後、指示があるまで 絶食水です。 術後経過により、帰室2時間後から 水・お茶・服薬が許可されます	絶食です。 水・お茶は、飲めます (確認の胃内視鏡が ありますので、指示に 従って下さい)	医師の許可で朝食 (3分粥)から 食事開始です 病院食以外は 食べられません	5分粥食 粥食(易消化食) 			胃内視鏡のため、 朝は絶食です。 粥食(易消化食) → (ご希望で軟飯も可)
看護	安静度はフリーです 入浴をおすすめします		治療終了直後は、ベッド上 安静です 麻酔覚醒後は、歩行可ですが、 初回トイレ歩行は看護師が 付き添いますので、お知らせください		2日目以降、シャワー浴が出来ます (4日目以降、入浴も可能です) 				
リハビリ									
説明・指導	★治療・入院生活に ついてご説明致します			栄養指導が あります (栄養士より)					退院時まで 次回受診日についてご説明します 退院前、2回目の栄養指導があります

★特別な栄養管理の必要性 有・ 無

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、

今後検査などを進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2 入院期間については現時点で予測されるものです。

ご不明な点は遠慮なくスタッフへお尋ね下さい。

2016/5/26作成

2016/10/13改訂

2019/3/12改訂

高齢者総合評価の実施 有 : 無

総合的な 機能評価	基本的生活動作	<input type="checkbox"/> 問題なし	<input type="checkbox"/> 要精査または要経過観察
	日常生活動作	<input type="checkbox"/> 問題なし	<input type="checkbox"/> 要精査または要経過観察
	認知機能	<input type="checkbox"/> 問題なし	<input type="checkbox"/> 要精査または要経過観察
	気分・心理状態	<input type="checkbox"/> 問題なし	<input type="checkbox"/> 要精査または要経過観察

上記の説明を受け、治療内容を理解しました。

<<DYTODAY>>

説明者 :

説明を受けた人 :

続柄

(代表者)

公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター附属病院

パス承認番号(No.74)承認年月日(2016年7月14日)

<管理No.67>